

指定難病の診断治療に従事されておられる先生方に

いつも、多くの患者さんの診断治療に従事され、大変ご苦勞が多いかと思います。

私も長年、自己免疫疾患の診療に従事し、夏になると指定難病の書類を多数作成するため、先生方がいかにご苦勞されているか理解しているつもりです。

指定難病は疾患ごとに診断基準と重症度分類が規定されており、申請書類にはそれらに準拠して記載しなければなりません。当初よりも指定難病の数が増えたため、診断基準、重症度分類を調べる機会が多くなりました。

そこで、診断基準と重症度分類を抜粋し、閲覧するアプリを作成いたしました。当初、当科の医局員のために作成してもらったのですが、アプリが予想以上に使い勝手が良かったので、ご希望の方に配布することを考えました。

書類作成など診療以外の先生方の負担がなるべく軽減されるよう、ご利用いただければ幸いです。

また、バグ報告やご意見がございましたら、メールいただければ幸いです。

聖マリアンナ医科大学

リウマチ膠原病アレルギー内科

大岡正道

ooka@marianna-u.ac.jp